

# みんなのトイレ、みんなできれいに気持ちよく

トイレ前には、速乾性アルコール手指消毒薬を設置して、手指衛生を行いましょう

## 用意する物

使い捨て手袋(ゴム手袋)、マスク、ほうき、ちりとり、バケツ、ブラシ、消毒薬(ハイターなど)、新聞紙や布等、ゴミ袋

## 清掃手順 <水が限られている場合>

- 1 マスクと使い捨て手袋(ゴム手袋<sup>※1</sup>)を着用する
- 2 トイレのドアを開け、風通しを良くする
- 3 ほうきで床をはく
- 4 汚物の入ったゴミ袋を交換する
- 5 バケツの水で消毒薬(ハイター等)を希釈する。  
(ハイターの場合はバケツの水1杯(約5l)に  
キャップ4杯位(約20cc)
- 6 ドアノブ、手すり、水洗レバー、タンク、フタ、  
便座、便器の外側、タイル(床)等の順で、  
消毒薬を薄めた布等をひたし、しっかり  
しぼってからふく<sup>※4</sup>
- 7 複数のトイレの掃除を行う際は、各々の環境を  
清掃してから、便器の清掃をまとめて行う。
- 8 便器の内側は、消毒薬<sup>※2</sup>(トイレハイター、  
ドメスト、サンポールなど原液)をかけ、  
2~3分後にこすらずに水で流す  
(汚れがひどい場合は、厚く重ねた新聞紙等<sup>※3</sup>  
で拭き取る)
- 9 手袋をはずし、なくなっているトイレット  
ペーパーを補充する
- 10 清掃が終わったら、手洗い<sup>※5</sup>をする



手順1



手順2



手順3



手順5



手順6



手順7・8



手順9



手順10

- ※1 消毒薬の原液やタワシ・ブラシなどを用いる際には、厚手のゴム手袋が望ましい。
- ※2 塩素系消毒薬(トイレハイター、ドメスト)、塩酸系消毒薬(サンポール)などがある。
- ※3 水で濡らした新聞紙、トイレットペーパーなどで代用する。
- ※4 清掃時に使う布や紙は、便器と、その他の清潔部位は分けて使うこと。
- ※5 水道が復旧していない場合には、速乾性アルコール消毒薬を用いる。

## 消毒薬を使う際の注意

- 1 有毒ガスが発生するため、酸と塩素系は決して混ぜて使用しないこと。
- 2 消毒薬を希釈するペットボトルは専用と明記し、誤って飲むことがないように注意する。